

# 明星

亀山市立白川小学校だより  
第21号  
平成30年9月27日（文責 川合）

～であい ふれあい そして未来へ～自分を発揮し 求め続ける白川っ子の育成

校庭を通ると金木犀きんもくせいの香りが漂う季節となりました。この香りをかぐころになると、秋が本格的に訪れたと思う季節を感じさせてくれる花ですね。俳句の世界をみてもたくさん詠まれているようです。

ひとそれぞれに、金木犀が咲くころになると何か思い出すものもあるかも知れませんね。

## おじいさん・おばあさんいつまでもお元気で 白川地区敬老会

23日(日)の敬老会で、ケチャンパを踊りました。運動会から間があったのですが、先週昼休み等を利用して練習を重ね、上手に踊ることができました。また、5・6年生がインタビューをし、交流しました。おじいさん・おばあさんは大変喜んで見えました。ご苦労様でした。



## 体育館前花壇、大臣賞推薦校に選ばれる

平成30年度FBC（フラワー・ブラボー・コンクール）で、8月29日、三重県内参加校の地方審査後、中央審査校14校の中にも選ばれました。9月12日に中央審査があり、白川小は、大臣賞推薦校に選ばれました。

今後、書類審査があり、10月12日のFBC大臣賞選考会議で内閣総理大臣賞・総務大臣賞・文部科学大臣賞（小中各1校）・農林水産大臣賞・国土交通大臣賞・環境大臣賞のどれかに決定されます。どれかはいただけます。

白川小の過去の栄光を校長室の年表で見ると、昭和57年度に名誉大賞指定、昭和62年に内閣総理大臣賞と書かれています。他にも各賞をたくさん受賞しています。

私が白川小で教頭をしていた時、平成21年度は知事賞でした。

賞はともかく、地域の方々に助けていただき、3・4年生が種から育て世話をし、ここまで来ました。職員も酷暑や台風を乗り越えるために、努力をしてきました。その成果の賜物と思っています。敬老会で、たくさんの地域の方にみていただけてよかったです。マリーゴールドが咲いて、さらにきれいになったところで書類の写真が飾れるといいなあと思います。



